

令和4年4月12日
庁議資料
令和4年4月4日

狛江市長 松原 俊雄 様

狛江市介護保険推進市民協議会
会長 高橋 信幸

狛江市地域密着型サービスの事業者の選定に関する答申について

令和3年4月28日付け狛福高発第000060号で諮問のありました狛江市地域密着型サービスの事業者の選定に関する事項について、下記のとおり答申いたします。

記

地域密着型サービスのうち、認知症対応型共同生活介護について、株式会社日本アメリ
ティライフ協会を候補者として選定する。

以上

所見

狛江市介護保険推進市民協議会（以下、「協議会」という。）は、令和3年4月28日付け狛福高発第000060号の諮問に応じ、狛江市介護保険条例（平成12年条例第25号）第21条第1項第7号及び令和3年度狛江市地域密着型サービス事業者公募要項（令和4年1月以降版）に基づき、審査の結果、「株式会社日本アメニティライフ協会」（以下、「応募事業者」という。）を認知症対応型共同生活介護の事業者候補として選定する。

選定過程としては、書類審査並びに応募事業者によるプレゼンテーションを実施した上で、令和4年3月30日に開催した協議会において審査した。

選定方法としては、応募事業者の事業計画、プレゼンテーション及び質疑応答等の内容を踏まえ、12名の委員が、主に法人運営、財政運営、事業所運営、地域との連携等の観点から、狛江市における認知症対応型共同生活介護事業所の事業計画としてふさわしいかを審査し、各委員の合計得点について、総得点の3分の1（600点。以下、「選考最低点」という。）以下を選考外とした上で、協議会として検討の上、法人の適否を判断した。

今回の応募事業者を審査した結果、各委員の合計得点は1,194点となり、選考最低点を大きく超えているとともに、質疑応答等においても、各委員が求める基準を満たしていたことから、特に条件を付すことなく、応募事業者を狛江市の認知症対応型共同生活介護の事業者候補として選定するものである。

令和4年4月12日
庁 議 資 料

狛江市地域密着型サービス事業者の選定について

令和4年度中に着工を予定している地域密着型サービス事業者について、令和4年3月30日に狛江市介護保険推進市民協議会（以下「協議会」という。）において候補法人の選考を行った。

1. 候補法人の概要

選定法人名： 株式会社日本アメニティライフ協会
本部所在地： 神奈川県横浜市
設立年月日： 平成8年4月3日
現運営施設： 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、
小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、
有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、
居宅介護支援、訪問看護、通所介護 等
運営施設数： 認知症対応型共同生活介護 99 事業所
（令和4年3月30日時点）

2. 事業計画の概要

事業所名： （仮称）花物語こまえ
事業種類： 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
設立予定地： 狛江市中和泉5丁目
敷地面積： 570.38 m²（172.54 坪）
建築面積： 227.57 m²（68.84 坪）
ユニット数： 2 ユニット
定員： 18 人

3. 審査の方法及び基本的な考え方

協議会において、書類審査のほか、応募事業者によるプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、選考基準にそって評価した。

狛江市における地域密着型サービスの運営法人として、法人運営、財政運営、事業所運営、地域との連携等がふさわしいかを基本方針とし、合計得点が総得点の3分の1（600点）以下を選考外とした上で、協議会として検討の上、法人の適否を判断した。

4. 評価得点

株式会社日本アメニティライフ協会：1,196点

5. 協議会の所見

総合得点は選考最低点となる総得点の3分の1を超えている。東京都及び神奈川県での運営実績(グループホーム99か所及び小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護事業所等の運営)も評価し、株式会社日本アメニティライフ協会を候補として選定する。

6. 今後のスケジュール(予定)

認知症高齢者グループホーム整備促進事業補助金

協議資料提出期限(東京都)：7月下旬

補助金額内示：10月下旬

施設整備着工：令和4年度中

開設予定：令和5年度中